



第4回	<p>テーマ：家族療法について3</p> <p>「リフレーミング」などの家族療法における技法を紹介し解説する。適宜、個人ワークやグループワークを行う。</p>
第5回	<p>テーマ：家族療法の発展</p> <p>事例呈示を行いながら、「解決志向療法」や「ナラティブセラピー」などの心理療法について解説する。</p>
第6回	<p>テーマ：家族の発達</p> <p>家族の発達および家族の健康に関するモデルについて解説する。</p>
第7回	<p>テーマ：乳幼児の子を持つ家族への理解</p> <p>ロールプレイングを用いたグループワークを実施し、家族に対する体験的理解を促す。</p>
第8回	<p>テーマ：乳幼児の子を持つ家族への支援</p> <p>事例呈示を行いながら、乳幼児の子を持つ家族への心理支援の在り方について解説する。</p>
第9回	<p>テーマ：児童期・思春期の子どもを持つ家族への理解</p> <p>ロールプレイングを用いたグループワークを実施し、家族に対する体験的理解を促す。</p>
第10回	<p>テーマ：児童期・思春期の子を持つ家族への支援</p> <p>事例呈示を行いながら、児童期および思春期の子を持つ家族への心理支援の在り方について解説する。</p>
第11回	<p>テーマ：青年期の子を持つ家族への理解</p> <p>ロールプレイングを用いたグループワークを実施し、家族に対する体験的理解を促す。</p>
第12回	<p>テーマ：青年期の子を持つ家族への支援</p> <p>事例呈示を行いながら、青年期の子を持つ家族への心理支援の在り方について解説する。</p>
第13回	<p>テーマ：家族療法事例の検討</p> <p>家族の危機に対し家族療法を用いて支援を行った事例を読み、効果的な支援のための支援者の家族に対する理解の仕方や支援姿勢についてディスカッションする。</p>
第14回	<p>テーマ：心理劇やロールプレイングを用いた家族支援</p> <p>心理劇やロールプレイングを用いた家族支援の方法を受講者を参加者として実際に実施し、体験的な理解を促す。</p>
第15回	<p>テーマ：授業のまとめ</p> <p>これまでの学習内容のまとめを行う。</p>
テキスト	授業中に適宜プリントを配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>「発達家族心理学を拓く 家族と社会と個人をつなぐ視座」 柏木恵子（監修）塘利枝子・福島朋子・永久ひさ子・大野祥子（編） ナカニシヤ出版</p> <p>「家族心理学 家族システムの発達と臨床的援助」 中釜洋子・野末武義・布柴靖枝・無藤清子（著） 有斐閣ブックス</p>
課題に対するフィードバックの方法	レポートを通じて出された授業内容に関するコメントや質問は、適宜授業内で紹介し、回答を示す。
学生へのメッセージ・コメント	<p>社会福祉学の基礎科目を履修していること。</p> <p>家族に関する文献やニュースなどに関心をもって接するようにし、これまでに会った事例を思い浮かべておくと、授業内容に活かされる。</p> <p>ロールプレイングなどのワークを適宜実施する予定である。ワークやディスカッションへの積極的</p>

2025 年度 授業コード：22106100

	な参加が求められる。
--	------------

